

テレビ静岡では番組の適正化を諮るための審議機関「番組審議会」を設けています。

このページでは番組審議会の議事の概要をお知らせしています。現在、テレビ静岡では県内在住の8名の方に審議委員をお願いしており、毎月1回（2月、8月は休会）番組について、ご意見を伺い、今後の番組制作の参考にさせていただいています。

テレビ静岡 2023年1月度 番組審議会概要

2023年1月19日（木） 16時00分～

— 出席委員 —

高木 正和（委員長） 戸崎 文葉（副委員長） 石田 美枝子
上柳 正仁 飯野 勝己 志田 倫子 青山 博美 栗田 泰吉（レポート出席）

— 議 題 —

番組名 「静岡がんばった大賞2022」

放送日時 2022年12月30日（金）16時45分～17時45分

制作著作 テレビ静岡

— 番組内容 —

しずおかの1年は「がんばった大賞」でしめくくり！番組では2022年に県内で起きた様々な出来事を振り返るとともに、番組独自の視点で今年がんばった人を選出し、その後の取り組みや現在の姿を追った。

▽長引くコロナによって深刻な影響を受ける観光施設。富士山のふもとにオープンした高級サウナ施設で、脱サラしたオーナーの今だから伝えたい熱い思いに迫る。▽部員が新型コロナに感染し夢の全国大会が幻に。仲間と戦い抜いた高校サッカー部の半年間に密着。▽台風15号の被災地に手作り弁当を届ける主婦。活動の原点や、弁当に込めた知られざる思いは？▽方言だってお手のもの。ひたむきに学び続ける技能実習生の奮闘記。2022年を振り返りながら印象に残るニュースを掘り下げた。

— 審議概要 —

◎1年間の出来事をバランスよく振り返り、番組で取り上げた人物のエピソードも頑張ったことが伝わってきて、「ニュース⇒関連する人に焦点」の構成は工夫されていた

と思う。

- ◎ローカル局の役割のひとつは「地域を応援すること」だと思う。取り上げたそれぞれの人物の取り組みがきちんと紹介されていて、どれも心を動かされた。
- ◎1年の出来事振り返る良い機会。自分自身の出来事を振り返るきっかけにもなった。
- ◎磐田東の話題、良かった。陽性になったGKに触れないのではなく、あえて焦点を当てたことで、同様の経験をした人たちの多くが共感したのではないか。
- ◎番組名からもっと軽めのバラエティー番組だと勘違いしていて、途中から「年録」だとわかった。見出しが大事なのでやむを得ないか。
- ◎振り返りで扱ったニュースが多いためか、番組のテンポが速すぎた感じがする。また、同じ県内でも住む地域によっては個々のニュースの認知度には差があり、どこの事案かわからないこともあった。スーパー等で工夫する余地もあったのではないか。
- ◎ニュースで紹介した出来事と、がんばった大賞で取り上げた人物の関連づけが、直接の関わりではないケースもあって、わかりにくいところがあった。
- ◎全編VTRではなく、スタジオでの進行や中継などを入れればもっと年末らしさが出たのではないか。

以上、制作部門にフィードバックし、今後の番組作りの参考とさせていただきます。

次回の番組審議会は2023年3月9日（木）の予定です。